

おかえり!

第12回 共和病院文化祭 2023



てんてん祭り



◆ ◆ おかえり! てんてん祭り 2023

てんてん祭り実行委員長 伊奈 克昌

2023年10月14日(土) 共和病院文化祭「てんてん祭り」を7年ぶりに開催しました。

「久しぶりすぎて人が集まるのだろうか」そんな心配をしながらてんてん祭りの準備を進めていました。以前開催した2016年の記憶もほとんどなく、職員の半数はてんてん祭りを経験したことすらありませんでした。ドキドキしながら迎えた開会宣言。次から次に集まってくる人、人、人。心躍るような吹奏楽の演奏とそれに負けないにぎやかな笑い声。「あ、これがてんてん祭りだ」そう感じた瞬間でした。心配は消え去り、みなさんの笑顔を見るたびに「おかえり、てんてん祭り」と心でつぶやいていました。当日の天気予報は曇りのち雨でしたが、とても過ごしやすい気候で、地面に座ってくつろいでいる家族連れもみえました。

今回のてんてん祭りは新棟建て替え工事後、初の開催となり、以前と違うところがありました。一つはステージを屋外に設置した点です。建て替え工事の際、

駐車場にステージやテントの設置に邪魔になる車止めの設置を廃止しました。それにより買い物を楽しみながら、テントでくつろぎながら、ステージを楽しむことができました。二つ目は会場がコンパクトになったことです。以前は中庭で、駐車場で、まごころ館でと移動が必要でした。それはそれで楽しみでもありましたが、人が1か所に集まることでとても賑やかになりました。しかし、予想を上回る賑わいで早々と売り切れるお店が続出してしまいました。この反省は次年度に生かしたいと考えています。

今回のてんてん祭りを終えて、非常にたくさんの方に支えられて開催できたと実感しています。準備から片付けまでご協力いただいた職員のみなさんありがとうございました。ステージ、販売、ボランティアでご参加いただいた関係者の皆様ありがとうございました。そしてご来場くださった皆様、本当にありがとうございました。来年もてんてん祭りにご期待ください!



「おかえり!てんでん祭り」のテーマのもと、 7年ぶりに開催されたてんでん祭り!!

ズラリ並んだテントでは、患者様がデザインした小物販売・射的・スーパーボールすくい・お魚釣りなどの子どもたちが楽しめるもの。みたらし団子・綿菓子・あげパン・焼き鳥・フランクフルト・焼きそば・ポップコーン・チョコバナナなどの職員による模擬店。それに加え外部出店で協力していただいたLEOCさんの唐揚げとラーメン、ピッコロママさんの様々なパン、憩の郷さんのホットドッグ、新鮮野菜など、何を買おうか?悩む姿が多く見られました。

スギ薬局さんの移動販売車も出店され、普段中々見る事がないので何が販売されているんだろう?と興味津々に見て下さる方で人気でした。

病院ならではの介護保険相談、デイケアで利用者の作品展示、骨密度測定、チャリティバザー、おなじみのスタンプラリーや、当院隣のめい調剤薬局さんのコイン落としも好評でした。

テーブルを飾るハンドメイドの素

敵な作品を見たり、アフリカのボードゲームや紙芝居、折り紙作りに夢中になる子ども達もたくさんいらっしゃいました。

7年ぶりの開催で不安と期待を抱えながら始まりましたが、ご来場の皆様の笑顔に、いつの間にか不安も吹き飛ばされ自分自身も笑顔いっぱいまで参加させて頂けた事を嬉しく思います。ありがとうございました。

てんでん祭り実行委員イベント担当 榎原 純子



会場を彩るステージ

オープニングを飾って頂いたのは大府南中学校吹奏楽部のみなさん!総勢27名の迫力のある演奏で始まりました。クラウンチョコさんのバルーンショーでは子供たちがとても楽しそうにステージ前に集まり、一緒に歌ったり、どんなバルーンが作られていくのか目を輝かせていました。

職員によるバンド演奏をはじめ、ドッグダンスやブレイクダンスは圧巻のパフォーマンス!普段と全く違う姿が見られて、会場も大盛り上がりでした。

桃陵高校吹奏楽部のみなさんの演奏を聴き、感動で涙が出そうになった職員もいました。

沖縄民謡による三線と踊りのステージでは、来場者さん達と一緒に“踊り方合ってるかな?”と思いつつも、楽しく輪になって踊る事もできました。

オカリナ演奏は、なかなか聴く機会もなかった私にとっては癒しの時間でした。とても優雅な時間を過ごさせて頂きました。

最後のトリをつとめたのは共和会職員VSブレイクダンスチームでのダンスバトル!MC付きでキレッキレのダンス!こちらも大盛況!!この興奮が伝わりきらないのが歯がゆいくらいです。大人も子供も大きな拍手で盛り上げてくれました。

久々のてんでん祭りという事もあり、出演前には

『たくさん練習したけど緊張してるよ』という声も聞こえていましたが、みなさん素晴らしいステージでした。

大府市長の岡村秀人さんもお来場頂き、なんと当日は大府市内で6か所もお祭りが開催されていたそうです。その中で、てんでん祭りにご来場頂いた約500名の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

てんでん祭り実行委員ステージ担当 津村 桃子



共和病院には、患者様のご病状に合わせた最適な治療が受けられるよう、様々な機能の病棟を6つ備えています。毎号それぞれの特色を紹介しています。

C-1 病棟

C-1 病棟は精神療養病棟です。様々な理由で3ヶ月以上継続して入院治療の必要な患者様が、希望する暮らしをめざして療養生活を送ってみえます。年齢層は30歳代から90歳代まで幅広く、平均年齢は67歳です。お一人おひとりの能力に合わせて、病棟職員は日々支援しています。

精神科病棟の中で唯一開放病棟です。患者様ご自身で病棟外へ散歩に出かけ気分転換されています。

また、作業療法士と協働し、行事や壁に装飾して季節感を味わっていただいています。患者様とアイデアを出し合って、活動中おしゃべりしながら楽しい時間を過ごしていらっしやいます。作成に参加した患者様は、完成した壁の装飾を眺めて達成感を得られ、生活への意欲が上がっているようです。

一方、高齢者が多く、機能や体力低下を予防するため、昼食前に嚥下体操を行ったり、月1回の歌体操、棒体操を行ったりしています。患者様に合わせて、無理のない範囲で楽しみながら体操を継続しています。デイ

ルームの一角には、『加藤邸』があります。昭和を感じる家の一部が再現されており、昔を思い出し語りあう場になっています。

病棟職員は、患者様の思いに耳を傾け、実現に向けて支援しています。患者様の状況や様々な社会資源について、精神保健福祉士と情報を共有し、より良い支援を提案しています。共に悩み、工夫し、喜び合い、患者様や職員間で信頼関係を深めています。

引き続き多職種連携し、患者様の希望に寄り添って参ります。

病棟責任者 伊藤 嘉依子
C-1 病棟 職員一同



加藤邸



希望会卓球大会 / 主催者として開催して

2023年6月7日(水)に第52回 希望会卓球大会をメディアス体育館おおぶにて開催しました。県内から11施設20チームの参加があり、選手と応援者含め100名を超える参加者があり、各チーム男女混合の団体が臨み、白熱したトーナメント戦が繰り広げられました。当院からも1チーム、フリージア利用者が出場して日ごろの練習の成果を発揮しました。激闘の末に優勝は刈谷病院、準優勝は北津島病院という結果で、当院は…次回に期待しましょう！

希望会とは「愛知県内の精神医療・福祉サービス利用者(当事者)とそれに携わる人たちがスポーツと文化交流を通じて親睦を図るとともに、心の健康についての知識を広め、当事者が社会参加を目指



すこと」を目的に県内の精神科病院等にて運営しています。スポーツ事業は①ソフトボール大会(5月)、②卓球大会(6月)、③ゲートボール大会(10月)の3競技、文化事業として①作品展バザー(9月)、②希望展(12月)を催しています。第1回目の卓球大会は1964年(昭和39年)に開催されたそうです。

2023年度より、事業の運営を各施設に割り振られ、当院も卓球大会の運営を担うことになりました。当院はこれまでに知多半島地域におけるソフトバレーボール大会の運営経験(WA29号参照)もあるため、院内にプロジェクトチームを発足し、そのノウハウを活かしながら取り組みました。次年度も卓球大会を受け持つため、次はもっと多くの当事者が参加できるように、参加した方々が楽しんでもらえるよう準備をしていきたいです。

地域ケア課 朝倉 起己

編集後記



この夏秋にかけて、各地のお祭りが数年ぶりに開催され、賑わいを取り戻しました。当院でも今号で特集したように、てんまつ祭りが開催され、集う楽しさを味わうひとときとなりました。一方で、インフルエンザをはじめ、さまざまな感

染症が大流行しており、小中学校では学級閉鎖も多いようです。行楽シーズンの秋、感染予防と健康管理に留意しつつ、外出や行事を楽しんでいきたいと思えます。

広報委員会 豊田 佳子

地域イベントに参加して

2023年9月9～10日に、4年ぶりとなる第29回「北山公民館ふれあいまつり」が開催されました。当院もひさしぶりに、展示とおもしろ消しゴムの販売で参加させていただきました。クラウンチョコさんによるバルーンのプレゼントもサプライズでありました。

「元気だったー??」と久しぶりにお互い会えたことを喜び合ったり、子どもたちが大声で笑いながら汗をかいて走りまわったり、バルーンのできあがりを楽しそうに待つ姿など、以前は当たり前に見受けられた場面も、一つひとつ喜びをかみしめているようでした。



また9月24日には、第39回「大府市福祉・健康フェア」が4年ぶりにフードコーナーの出店を含むコロナ前の規模で開催されました。当法人からは、各事業所の案内や施設情報の展示、てんてん祭りのチラシ配布をさせていただきました。



会場は、福祉・健康に関係のある市内の施設や活動団体が70以上参加し、天候にも恵まれて沢山の方のご来場により大盛況でした。スタンプラリーや各種体験型のブース、ヤングケアラーを知ってもらうためのクイズ等、どの施設や団体も楽しく興味を持って知ってもらう機会につなげようと、趣向を凝らしたものが多く充実していました。

今回のテーマは第39回にちなんで相手に感謝を伝え合う「サンキュー」でしたが、みなさんが相手への小さな気づきを、大切に声をかけ合い認め合い、時には励まし合って感謝しあうことができる大切な機会にもなり、何か困ったことなど相談できる場所がこんなにもあることを知ることで、みなさんのこれからの活力につながっていることを実感しました。

支え方は多種多様でも目的は同じで、関係機関の方々や地域の方々とお互いに顔の見える関係を積み重ねていくことが大変意義で、災害時にもこのつながりが役に立つのではないかと感じました。

私も当法人職員の一人として、相手への小さな気づきを大切に努めていきたいと思えます。

総務課 武笠 由紀江



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- それぞれの専門性を活かした
最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 職員のチームワークと創造性が
高められる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が
感じられる職場
- 職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科
精神科・心療内科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>

★ラジオ番組★

毎月 第2月曜日19:00～19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティー
共和病院 副院長 松下直美

こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに
温かいメッセージをお送りします。是非お聞きください。

おもいやり共和の キラキラチアナイト



当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

お知らせ

12月29日(金)～1月3日(水)は、
年末年始につき外来診療を休診させていただきます。